

平成 21 年度 長野市 障害福祉推進のためのアンケート

◆ 調査ご協力のお願い ◆

日ごろから福祉行政に、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

長野市では、障害のある人の生活全般の向上をめざして、平成 年度中に「長野市障害者基本計画」の策定を広域で連携して行います。そこで、市民の皆様のご意見を計画づくりに役立てていくため、アンケート調査を実施することといたしました。このアンケートは無作為に抽出した 1,000 人を対象にしております。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、この調査は無記名でご回答いただき、結果の集計、分析は統計的に処理いたしますので、個人の回答内容が公表されるなどご迷惑をおかけすることはありません。

平成 21 年 月

長野市長 鷺澤正一

◆ ご記入のお願い ◆

・ ご記入の際に

- 1 封筒のあて名の方ご本人がご記入ください。
- 2 選択肢がある場合には、あてはまる番号を○印で囲んでください。
- 3 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印や案内にそってお答えください。

・ 調査票の返送について

記入後は、無記名のまま、同封の返送用封筒に入れて、 月 日 () までにポストへ入れてください(切手は不要です)。

・ 調査についてのお問い合わせ

長野市役所 保健福祉部 障害福祉課 電話：026-224-5030

1 あなた自身のことについておたずねします。

問1 あなたの年齢を教えてください。

1 20歳代	4 50歳代
2 30歳代	5 60歳代
3 40歳代	6 70歳以上

問2 あなたの性別はどちらですか。

1 男性	2 女性
------	------

問3 あなたの職業は何ですか。(○は主なものに1つだけ)

1 勤め人(正規の社員、職員)
2 自営業・自由業・家業
3 パートタイマー・派遣社員・アルバイト等
4 学生
5 家事専業者(主婦、主夫)
6 無職
7 その他()

問4 あなたのお住まいはどこですか。

1 第一	2 第二	3 第三	4 第四	5 第五
6 芹田	7 小牧	8 三輪	9 吉田	10 安茂里
11 古里	12 柳原	13 浅川	14 大豆島	15 朝陽
16 若槻	17 長沼	18 豊野	19 篠ノ井	20 川中島
21 更北	22 松代	23 若穂	24 小田切	25 芋井
26 七二会	27 信更	28 戸隠	29 鬼無里	30 大岡

問5 あなた、もしくはあなたが同居している家族の中に、介護を必要とする人(障害のある人)がいらっしゃいますか。(○は1つだけ)

1 いる	2 いない
------	-------

問6 あなたが妊娠や病気、けがなど、何らかの理由でそれまでの日常生活に対し、家族以外の人の手助けを必要としたことや実際に手助けを受けたことがありますか。(○は1つだけ)

1 手助けを受けたことがある
2 手助けを必要としたことがあるが受けたことはない
3 特にない

問7 あなたは、普段近所の人と、どの程度の付き合いをしていますか。

(○は1つだけ)

- 1 ほとんど顔も知らない
- 2 顔は知っているが、声をかけたことはない
- 3 顔を合わせれば、あいさつする
- 4 時々世間話をする
- 5 2～3日留守にする時は、声をかける
- 6 家族ぐるみで親交をもち、時々家を行き来する
- 7 その他 ()

問8 あなたは、この1年間に地域の中や近所において、障害のある人に対して次のような手助けを行ったことがありますか。(○はいくつでも)

- 1 荷物を持つのを手伝った
- 2 バスや電車などで席をゆずった
- 3 階段昇降や道路横断のときに手をかした
- 4 車いすを押したり、持ち上げるのを手伝った
- 5 様子を見にいたり声をかけたりした
- 6 訪問したり、話し相手になった
- 7 買い物や代わりをしたり、病院等で薬をもらってきた
- 8 食事や惣菜などを持っていった
- 9 食事を作ったり、掃除や洗濯を手伝った
- 10 車で送り迎えをするなど外出の手助けをした
- 11 介護や看護をした
- 12 電話を代わりにかけた
- 13 書類を読んだり代書をした
- 14 その他 ()
- 15 特にない

問9 あなたは、障害のある人が地域の中や近所にいらっしゃることを気にとめていますか。(○は1つだけ)

- 1 気にとめており、必要があれば手助けをしている
- 2 気にとめてはいるが、特に何もしていない
- 3 特に気にとめたりはしていない
- 4 その他 ()

2 福祉への関心についてお聞きします。

問10 あなたは、障害のある人に対して関心をお持ちですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|------------|---------|
| 1 とても関心がある | 3 あまり関心がない | 5 わからない |
| 2 ある程度関心がある | 4 全く関心がない | |

【問10で「1 とても関心がある」「2 ある程度関心がある」と答えた方にうかがいます。】

問10-1 どのような理由から関心をお持ちですか。(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------------|
| 1 自分の身内や近所、知り合いに障害のある人がいるから |
| 2 障害のある人へのボランティア活動を行っているから |
| 3 障害のある人へのボランティア活動を行いたいと思っているから |
| 4 自分自身が福祉に関する職業についているから |
| 5 テレビや雑誌等で障害のある人に関することを目にしたり聞いたりするから |
| 6 県や市の広報で障害のある人に関することを目にするから |
| 7 その他 () |
| 8 特に理由はない |

問11 あなたは福祉について関心がありますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|------------|---------|
| 1 とても関心がある | 3 あまり関心がない | 5 わからない |
| 2 ある程度関心がある | 4 全く関心がない | |

【問11で「1 とても関心がある」「2 ある程度関心がある」と答えた方にうかがいます。】

問11-1 福祉のどのような分野に関心がありますか。(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------------|
| 1 ひとり暮らしの高齢者または高齢者のみの世帯の福祉に関する事 |
| 2 介護の必要な高齢者福祉に関する事 |
| 3 身体障害者福祉に関する事 |
| 4 知的障害者福祉に関する事 |
| 5 精神障害者福祉に関する事 |
| 6 児童福祉や子育てに関する事 |
| 7 社会福祉全般に関する事 |
| 8 その他 () |

問12 あなたの住む地域の福祉をより充実させるためには、住民にとってどんなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 同じ立場の住民が集まって交流する機会を増やすこと
- 2 「障害のある人とない人」など、異なる立場の住民が集まって交流する機会をつくること
- 3 住民同士が支え合い、助け合いを行う活動を活発にすること
- 4 住民が地域に暮らす様々な立場の人の問題をもっと知ること
- 5 住民が福祉に関心を持ち、福祉のまちづくりの一員であることを理解し意識すること
- 6 その他()
- 7 特に必要なことはない

問13 あなたは、次にあげる言葉などをご存知ですか。ご存知のものをお答えください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1 障害者週間(12月3日～9日) | 11 介護保険制度 |
| 2 ノーマライゼーション | 12 地域包括支援センター |
| 3 授産施設 | 13 ユニバーサルデザイン |
| 4 ホームヘルプサービス(訪問介護) | 14 パラリンピックやスペシャルオリンピック |
| 5 デイサービス(通所介護) | 15 障害児・者生活支援事業(レスパイト事業) |
| 6 ショートステイ(短期入所) | 16 障害者自立支援法 |
| 7 グループホーム | 17 障害福祉計画 |
| 8 介護予防 | 18 1つも知らない |
| 9 権利擁護や成年後見人制度 | |
| 10 障害者支援費制度 | |

問14 あなたは、福祉に関する制度や動きについての情報を、どのような手段で得ることが多いですか。あてはまるものをお答えください。(〇は2つまで)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 新聞・雑誌・本 | 7 家族 |
| 2 テレビ・ラジオ・インターネット | 8 友人・知人 |
| 3 県や市の広報紙やパンフレット | 9 その他 |
| 4 社会福祉協議会のイベント等 | () |
| 5 民生委員・児童委員 | 10 仕事先やボランティア先 |
| 6 県や市の職員 | 11 特にない |

問15 近所に住む障害のある人などに対する支援(日常的なこと)について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。(〇は1つだけ)

- 1 近所に住む者として、できる範囲で支援したい
- 2 支援をしたいが、何をすればいいのかわからない
- 3 支援をしたいが、自分のことが精一杯でその余裕がない
- 4 支援は国・県・市やボランティアなどが行う仕事なので、近所の者はしなくてよい
- 5 よけいなお世話になってしまうので、支援はしない
- 6 その他()

3 福祉活動全般についてお聞きします。

問16 あなたは、この1年間に、障害のある人といっしょに活動した経験をお持ちですか。(○は1つだけ)

1 今も活動している

2 過去に何回か経験があるが今はない

3 経験はない

【問16で「1 今も活動している」「2 過去に何回か経験があるが今はない」と答えた方にうかがいます。】

問16-1 主にどのような場面でいっしょに活動されましたか。あてはまるものをお答えください。(○はいくつでも)

1 学校がいっしょ(だった)

2 職場がいっしょ(だった)

3 サークルやグループがいっしょ(だった)

4 地域の活動がいっしょ(だった)

5 近所(だった)

6 外出したときに介助したことがある

7 ボランティア活動をしている(した)

8 その他()

問16-2 その場合、障害のある人に対する介助にはどのような印象を持たれましたか。(○は1つだけ)

1 抵抗なくできた

2 少し不安はあったが難しくはなかった

3 少し難しかったがなんとかできた

4 あまり手を出せなかった

5 何をしたらよいのかわからなかった

6 何かしたら失礼かと思った

7 その他()

→【問16で「3 経験はない」と答えた方にうかがいます。】

問16-3 経験がない理由は何ですか。あてはまるものをお答えください。

(○はいくつでも)

1 障害のある人が身近にいなかったり、必要とされたことがないから

2 気恥ずかしさを感じるから

3 おせっかいのような気がするから

4 どのように接してよいか、わからないから

5 専門の人や関係者に任せた方がよいから

6 興味がないから

7 自分には関係ないから

8 その他()

問17 あなたは、障害のある人のお世話をするなど、福祉関係のボランティア活動に関心がありますか。(○は1つだけ)

- | | | | | | |
|---|-----------|---|----------|---|-------|
| 1 | とても関心がある | 3 | あまり関心がない | 5 | わからない |
| 2 | ある程度関心がある | 4 | 全く関心がない | | |

問18 あなたは、障害のある人のお世話をするなど、福祉関係のボランティア活動をしたことがありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---|------------------------|
| 1 | 現在活動をしている |
| 2 | 以前活動をしたことがあるが、現在はしていない |
| 3 | 活動したことがない |

【問18で「1 現在活動をしている」と答えた方にうかがいます。】

問18-1 どのような活動をしていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----|-------------------------------|
| 1 | 相談や安否確認、話し相手 |
| 2 | 食事や入浴、衣服の着脱などの介護 |
| 3 | 買い物や掃除、草取りなどの身の回りの援助 |
| 4 | 移送サービスやガイドヘルプなどの外出の援助 |
| 5 | ふれあい活動や交流活動の支援 |
| 6 | 老人ホームや障害者作業所などの施設での活動作業に対する援助 |
| 7 | スポーツ・レクリエーションの指導・介助 |
| 8 | 手話・点訳・朗読活動・要約筆記 |
| 9 | ミニコミ紙や絵本の製作活動 |
| 10 | 専門技術を生かした教育・活動・指導活動 |
| 11 | その他() |

→【問18で「2 以前活動をしたことがあるが、現在はしていない」

「3 活動したことがない」と答えた方にうかがいます。】

問18-2 活動していない理由は何ですか。あてはまるものをお答えください。

(○はいくつでも)

- | | |
|----|---------------------------|
| 1 | 仕事や家事が忙しく、時間がとれない |
| 2 | 小さな子どもや介護を必要とする家族がいる |
| 3 | 活動のための体力に自信がない |
| 4 | 活動したい気持ちはあるが、きっかけがつかめない |
| 5 | 身近に活動グループや仲間がいない |
| 6 | 活動のための費用がない |
| 7 | 行いたい活動に必要とされる資格・技術をもっていない |
| 8 | 家族や職場の理解が得られない |
| 9 | 興味のもてる活動がない |
| 10 | そのような活動は、本来行政がやるべきものである |
| 11 | ボランティア活動はしたくない |
| 12 | その他() |

問19 今後、あなたは福祉関係のボランティア活動をしたいと思いますか。また、現在活動中の方は、今後とも活動を続けていきたいと思いますか。(○は1つだけ)

- 1 ぜひ活動したい(ぜひ活動を続けたい)
- 2 できれば活動したい(できれば活動を続けたい)
- 3 あまり活動したくない(あまり続けたくない)
- 4 まったく活動したくない(まったく続けたくない)

【問19「1 ぜひ活動したい(ぜひ活動を続けたい)」

「2 できれば活動したい(できれば活動を続けたい)」と答えた方にうかがいます。】

問19-1 どのようなボランティア活動をしたいと思いますか。(○は2つまで)

- 1 相談や安否確認、話し相手
- 2 食事や入浴、衣服の着脱などの介護
- 3 買い物や掃除、草取りなどの身の回りの援助
- 4 移送サービスやガイドヘルプなどの外出の援助
- 5 ふれあい活動や交流活動の支援
- 6 老人ホームや障害者作業所などの施設での活動作業に対する援助
- 7 スポーツ・レクリエーションの指導・介助
- 8 手話・点訳・朗読活動・要約筆記
- 9 ミニコミ紙や絵本の製作活動
- 10 専門技術を生かした教育・活動・指導活動
- 11 その他()

4 福祉施策についてお聞きします。

問20 あなたは、次のア～オの意見についてどのように思いますか。それぞれ、日ごろ自分が感じたり、行動していることを振り返って、自分の考えに最もあてはまる番号に○印をつけてください。(○はそれぞれの項目についてあてはまるもの1つずつ)

	とても良い	良い	どちらとも いえない	あまり良くない	良くない
記入例) ○○すること	1	2	3	4	5
記入例) ○○すること	1	2	3	4	5
ア 道路や公園、公共施設を障害のある人のために配慮すること	1	2	3	4	5
イ 福祉の予算が増えること	1	2	3	4	5
ウ 障害のある人といっしょに働ける職場をつくること	1	2	3	4	5
エ 障害のある人といっしょに学べる学校をつくること	1	2	3	4	5
オ 身近な場所に障害のある人のための施設ができること	1	2	3	4	5

問21 現在、お住まいになっている地区は、障害のある人にとって住みやすいところだと思いますか。(○は1つだけ)

1 住みやすい	3 やや住みにくい	5 わからない
2 やや住みやすい	4 住みにくい	

5 災害時のことについてお聞きします。

問22 地震や台風などの災害時に備えて、高齢者、障害のある人、児童など災害弱者に対する対策として、特にどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(○は3つまで)

1 地域・近所での日ごろからの協力体制づくり
2 緊急通報システムの普及
3 災害時の情報伝達方法の確立
4 災害時の生活支援体制の確立
5 避難誘導體制の確立
6 訓練の実施など住民の意識啓発
7 ボランティアの受け入れ体制の整備
8 障害のある人に配慮した支援物資の確保
9 その他 ()

6 その他

問23 障害のある人にとって住みやすいまちをつくるためには、どのような活動が重要だと思いますか。あてはまるものをお答えください。(〇は3つまで)

1	障害のある人への理解を深める福祉教育や広報活動
2	日常的な介護などの在宅福祉サービスの充実
3	障害のある人の雇用を企業に働きかける
4	授産施設や小規模作業所などの就労施設の充実
5	訪問看護や機能訓練などの保健・医療サービスの充実
6	道路、公共的な建物などを障害のある人が利用しやすいものに改善、整備する
7	福祉タクシーやリフト付きバスなど移動手段の充実
8	タクシー補助券やバス利用補助制度などの利用補助制度の充実
9	障害のある人のための施設の充実
10	わかりやすく、利用しやすい窓口を整える
11	障害のある人の各種手当の充実、医療費の軽減など
12	障害のある人がスポーツ・レクリエーション、文化活動に参加しやすいような環境整備
13	障害のある人に対するボランティア活動の育成・支援
14	福祉機器などの開発や、点字、手話など障害のある人への情報提供の充実
15	災害や緊急時にも安心な支援体制の整備
16	老人クラブへの支援の充実
17	就労機会の確保や支援
18	その他 ()

問24 国・県・長野市が行う障害のある人への施策に関することで、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

アンケートは以上です。ご協力いただきまして、ありがとうございました。